

2025年11月吉日
打越・明老会役員会

10月に入るとすっかり秋めいてきました!(^~)!
会員のみなさん！お元気ですか?
「〇〇さんはあんなに元気なのに・・・。」と、しょんぼりする必要はありません!(^~)!
だって、〇〇さんは〇〇さんで、自分とは違うのですから・・・。
案に比べることはできません。人は人。みんな違うのですから(^▽^)/

こんなことを思ったことはありませんか？

質問1. 『打越・明老会』って、どんな人たちの集まりなのですか？

答え 『打越会（町内会）』の会員で、60歳を超えた方たちが集まって作っているサークルです。入会は希望制で、会費はいつ入っても、1000円/年・一人 です。

質問2. 『打越・明老会』ではどんなことをしているのですか？

- 答え ① 毎月2回、健康を維持するために『新町公園で約30分間体操』をし、おしゃべりも楽しんでいます。
② 市内の他の地区の方との日帰りバス旅（年3回）や明治地区の他のサークルの方との親睦バス旅（年に1回）があります。どれも希望者が参加します。
③ 『羽鳥市民の家』でのイベント（今まで行った会は、落語会、スキンケアの実演、コンサート、眠りの質の話、これから的人生の過ごし方、などです。）
④ 食事会でのんび~り会食（木曽路藤沢店・マイクロバスでの送迎あり）
⑤ 町内会のお手伝い（秋まつりの鉢扱い準備やレクレーション大会でのお弁当の配布や打ち上げのお手伝い等）

その他に、自分で作った作品を『趣味展』に出品したり、他の方の作品を見たりします。春と秋には『ゆめジャーナル』という雑誌に、俳句や短歌、川柳などを投稿もできます。

最後に今回は、「明治友愛チーム」の紹介をします。チームのメンバーは10人。

『歳を重ねても、住み慣れた土地で・自分らしく・暮らし続けたい！』そんな願いを支える活動が、老人クラブの『友愛活動』です。なんと！神奈川県から1972年に始まりました。

- ① 一人住まいの高齢の方を見守り、ちょっとした出来事を聞いたり、話したり
② 日常生活での困りごとの手助けや、怪しいメールや電話での詐欺被害の予防
何よりも、『元気時間』と一緒に創り出します(^▽^)/

